

平成29年度 事業実施報告書

一般社団法人北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	第3回能越道交流会	事業経緯	継続	実施体制	協賛	担当所属	富山支所・金沢支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域連携・交流促進支援事業		事業区分	展示会、〇〇ショー	

1. 事業目的

一般国道470号能越自動車道は、石川県輪島市を起点とし、富山県小矢部市に至る延長約100kmの自動車専用道路である。
 本事業は、七尾氷見道路が平成27年2月28日に全線開通したことを契機に、今後のさらなる交流人口の拡大、継続的な地域活力の向上及び能越自動車道沿線の魅力を広く発信することを目的に開催する。

2. 事業実施体制

主催：能越商工観光懇談会(7商工会議所、1商工会)(事務局：高岡商工会議所)
 共催：能越自動車道建設促進期成同盟会、
 能越自動車道建設促進協議会(能登区間・輪島区間)
 協賛：(一社)北陸地域づくり協会
 後援：国土交通省富山河川国道事務所・金沢河川国道事務所、
 北陸道の駅連絡会
 協力：輪島市

3. 事業実施概要

催事名：「第3回能越道フェスティバル」
 日時：平成29年10月29日(日) 9:00～14:00
 会場：みなとオアシス「輪島マリンタウン」特設会場
 プログラム：
 ① おいしい輪島のご案内
 (ゲスト：フードアナリスト「雅珠香」、芸人「ぶんぶんポウル」)
 ② 能越道のストック効果PRパネル展示
 ③ 公演(園児遊戯、輪島・御陣乗太鼓、和太鼓「虎之助」)
 ④ 能越道沿線市町による特産品・地場製品の販売 など
 参加費：無料
 参加者：約500人

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

同時期に開通した北陸新幹線との相乗効果もあり、能越道沿線地域は県境を跨いだ交流人口が増大している。県境で隣接する富山県氷見市と石川県七尾市では平成27年11月に懇談会を立ち上げ、より一層の連携強化を通じた地域振興を目指し、28年2月に第1回の交流会を開催、今回が3回目となる。
 ふだんから入り込み客数の多い道の駅等を会場とすることで、より多くの道路利用者に事業趣旨への理解と沿線地域への関心が深まることが期待される。

